

授業科目名	犬学Ⅰ	科目コード	2302009		
開講クラス	動物健康管理学科	コース	ペット美容・グルーミング	学年	1年
担当教員	飯田 慎司、安樂 拓也				
	実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無) 実務経験内容 JKC公認トリマー教士 神戸市でトリミングサロン開業 日本はもとより、海外でのドッグショーでのハンドラーとして現在も活躍されており、実技指導はもちろん犬種全般について深い知識を持っている。				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年・特別講義・その他		授業コマ数	62時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	2単位	
使用テキスト1	書名	最新ドッググルーミングマニュアル			
	著者	原 順造、他			
	出版社	社団法人 ジャパンケネルクラブ			
使用テキスト2	書名	ハンドリングマニュアル			
	著者	森 喜夫、他			
	出版社	社団法人 ジャパンケネルクラブ			
参考図書	全犬種標準書				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<授業の目的・目標> 基礎知識を身に着けることで、犬に対する理解を深める。その知識を、グルーミングやハンドリングの技術を習得するうえでの基盤とすることが目的である。					
<授業の概要・授業方針> 犬の起源や歴史、骨格名称や犬体名称、スタンダード（犬種標準）、ブリード（犬種）やグループ、ドッグショーの見方やハンドリングの知識まで、幅広く犬について学ぶ。					
<成績基準・評価基準> 前期・後期に筆記試験にて評価を行う。筆記試験は、授業内容とテキストから出題をする。100点満点とし、80点以上「優」、70点以上「良」、60点以上「可」59点以下を「不可」とする。「不可」の者は追試験を行う。追試験でも合格点に満たなかったものは、「評価なし」とし進級認定会議時に審議を行う。					
<使用問題集・注意事項> JKC公認トリマー試験 学科参考問題集					
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>					

授業科目名		犬学 I	
2h/回	授 業 内 容		備 考
1	犬の起源と発達の世界		
2	骨格名称・犬体名称・内臓構成と名称①		
3	骨格名称・犬体名称・内臓構成と名称②		
4	ブリード（犬種）とグループ①		
5	ブリード（犬種）とグループ②		
6	ブリード（犬種）とグループ③		
7	ブリード（犬種）とグループ④		
8	ブリード（犬種）とグループ⑤		
9	ブリード（犬種）とグループ⑥		
10	ブリード（犬種）とグループ⑦		
11	ブリード（犬種）とグループ⑧		
12	ブリード（犬種）とグループ⑨		
13	ブリード（犬種）とグループ⑩		
14	血統書の見方		
15	前期まとめ		
16	スタンダード（犬種標準）①		
17	スタンダード（犬種標準）②		
18	スタンダード（犬種標準）③		
19	スタンダード（犬種標準）④		
20	スタンダード（犬種標準）⑤		
21	犬の生態について		
22	繁殖について		
23	遺伝について		
24	犬の行動学		
25	歩様・歩態 I		
26	ドッグショーの楽しみ方		
27	ショー・システムについて		
28	猫の歴史と種類		
29	猫の生態について		
30	猫の行動学		
31	後期のまとめ		